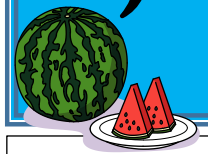




八中だより



第8号

令和6年7月19日

府中市立

府中第八中学校



〈在籍生徒数〉 一学年216名、二学年250名、三学年261名
 全校生徒数727名

〈学校住所・電話番号〉
 〒182-0035 府中市四谷一丁目二八二七
 電話 〇四二(三六四)一八八一

★を症き★
 よしにま★
 うてす★
 !い分★
 き注★
 熱が★
 ま意★
 中純

「何でもいいから夢中になるのが、どうも、人間の生き方の中で一番いいようだ」

(第一期終業式の講話の一部) 校長 高汐 康浩

夏休みになると、中三の頃を思い出す。すべてにおいてマイペースだった私は、中三の夏休みに大きくペースを崩した。それまでは、よくも悪くも大体マイペース、だから大体ストレスフリーだ。勉強が大嫌いだ。中一までマイペース、勉強を本気でやり出した中二からマイペースだ。勉強が好きになったきっかけも自分の心の中からの気持ちが出たのだ。周りからは、どんな心境の変化があったのかとよく聞かれたが、漠然としていて的を射(い)た答えができない。ただ、勉強をやるという固い気持ちをもったこと、勉強をとおしていろいろの知識が身に付くことがうれしかったことは確かだ。それもまたマイペースなので勉強がとてもしなかった。中三の一学期は時間を忘れて勉強をした。勉強嫌いだ。頃の私をよく知っている友人からは、今でもこのように言われる。「お前(私のこと)は勉強面のライバルとして眼中に全くなかったよ。まさか、校長をやっているとは」と。私にはライバル意識はもともとなかったが・・・(笑)。

さて、話は中三に進級した四月頃のこと、進学したい高校を決めた。調布市内の都立高校だ。どうしてもそこに入りたかった。中三の一学期まではマイペースで順調だった。夏休みに入る前に友だちから夏期講習に一緒に行かないかと誘われた。そもそも夏期講習って何をやるのかよく理解していなかった。みんなが行くようだからという安易な気持ちで申し込んでしまった。夏休みに入り、早速夏期講習が始まった。講習で分厚い問題集をもらった。どの問題も自分にとって難しく過ぎて解けない。いっしょにやる気が失せた。夏期講習の途中で、都立判定模擬試験、いわゆる会場テストがあった。「第一志望校合格可能性30%」の判定にんだか悲しくなった。すっきりしない気持ちで夏休みを過ごし、二学期に突入した。

どの授業も楽しく定期テストでも目標点またはそれ以上の点数を取ることができた一学期に対して、肝心な中三の二学期の期末テストで

は、特に数学はがた落ちした。ショックだった。理解をしているのにテストで力が出せないのだ。なぜか分からない。このままでは内申点が危ういと思ひ数学の先生に相談した。私から変な相談された先生もきっと困っただろうと思う。必死になればなるほどうまくいかない。こんな経験初めてだった。

「何でもいいから夢中になるのが、どうも、人間の生き方の中で一番いいようだ」

この言葉には後に出会った。作家の井上靖氏が残したものだ。何だかすっきりした。同じ主体的行動でも、夢中と必死は違うと思う。夢中はそのことに没頭でき、必死は常に義務感がつきまとう。勉強したことを自分のものにするには夢中がいい。必死のものに字自体も好きではない。自分をしつかりと見つめながら、将来につながる「夢中」になれることに十分時間を費やしてほしい。夢中になれば、夢中になれることを見つけてほしい。勉強でもスポーツでも文化的活動でも、趣味でも、自分の好きなことなど何でもよい。夏休み明けには何かに夢中になつて満足感一杯にいたいと強く願う。



54年度2学期末テスト(3年) 54.12.1

A組 12番氏名 高汐康浩

4. 正方形ABCDに右の図のような正三角形AEFを内接させる。このとき△ECFの面積が18cm²であるものとして次の問いに答えなさい

① 正三角形AEFの一辺の長さは $6\sqrt{2}$ cmであることがわかる

② しながって正方形ABCDの一辺の長さは $3\sqrt{6}$

お知らせ

思春期は、心身ともに大きく成長する時期だからこそ、悩みをもつことがあります。悩みを抱えてしまったり困っているときに、相談できる相談窓口はたくさんありますので、『安心』してください。これまで配布してきたリーフレット「不安や悩みがあるときは：一人で悩まず、相談しよう」と「TOKYO Oほっとメッセージチャンネル」を紹介していますので、活用してください。下のQRコードまたはURLからアクセスできます。



活躍する八中生

【敬称略】

★第四十八回サマーフェスティバル★
●演劇部 『マッチ売りの少女の炎上商法』
●吹奏楽部 『デイズニードレイン』
『カーペンターズ・フォーエバー』

★第七十四回社会を明るくする運動・青少年街頭広報活動★
●生徒会役員が参加・活動

★女子バレーボール部★

第九ブロック夏季選手権大会 優勝
決勝トーナメント 1回戦 2-0 対 三鷹一中
準決勝 2-0 対 府中六中
決勝 2-0 対 成蹊中

★陸上競技部★

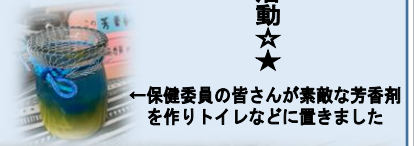
第十六回渋谷区ジュニア陸上競技大会
女子中学三年 1000m 第一位 中川結咲13秒29
女子中学共通 2000m 第一位 中川結咲27秒02
第六十三回東京都中学校総合体育大会陸上競技大会
兼第七十七回東京都中学校陸上競技選手権大会
男子共通走幅跳 第六位 小笠原結大 記録6m21cm

★卓球部★

第九ブロック中学校卓球選手権大会
男子団体 優勝 嶺川英志 松平昌大 浅倉陽和太
和田塔矢 石川蓮真 岡部翔之介
女子団体 第三位 西野実紗希 藤本ゆずな 利根川花奈
畔上夏実 村上佳澄 大町夏花
男子シングルス 第三位 岡部翔之介 第三位 松平昌大
第五位 浅倉陽和太 第五位 和田塔矢

★剣道部★

昇段審査 二段合格 潮新大 羽藤紗菜 宮西くるみ
齋藤実里 大谷星華 伊東凛夏
初段合格 横山杏 岡田美鈴 芥田桃花
藤本倫太郎 若林蒼介 目黒純菜

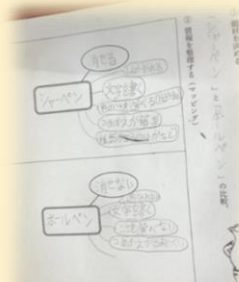


<https://www.fuchu-tokyo.ed.jp/fuchu08c/02gaiyou/15108533456459d8e4a01a420230509142348.html>

<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>

発見 対話 授業のようす 決定 表現

七月三日の一年生の国語（谷合教諭）の授業では、仲間の発言や『対話』から、自分が気付いていなかったことから多くの『発見』がありました。さらに、情報を整理するためのマッピングでは、対比する二つの題材についてその根拠を整理しながら共通点、類似点、相違点を『表現』しました。
七月四日の二年生の技術（井上主任教諭）の授業では、生徒は生活や社会におけるエネルギー変換の問題をそれぞれが設定し、新たに『発見』したことなどや調べたことを環境問題などに関連させ、デジタル機器の活用など『表現』の工夫をしながら発表をしました。
七月八日の一年生の数学（金非常勤教員）の授業では、生徒たちは、問題を解きながら、『対話』をとおしていろいろな考え方があることを『発見』し、さらに、考える過程が重要であることに気付いていました。考え方を合評する場面では、それぞれが工夫のある『表現』をすることができていました。



【お礼】今学期も保護者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様から多くのご支援、ご協力をいただきました。教職員一同、心から感謝申し上げます。
先日行われた、青少年対主催の『サマーフェスティバル』は、生徒たちにとって身に付けたことを発揮する貴重な機会になりました。生徒たちが学校での学びで身に付けたさまざまなことを地域社会などで主体的に活かすことができるよう、これからも地域や関係者の皆様と連携していきたいと考えています。
生徒の皆さん、保護者の皆さん、関係者の皆さんに大きなエールを送ります！二学期もよろしくお願いたします。

